

CASE
STUDY

*

(株)WITHINNOVATION



(株)WITHINNOVATION 営業ご担当 様

導入製品

モバイル
電子契約サービス
e.Form

企業情報

会社名: (株)WITHINNOVATION

設立年月日: 2015年 9月21日

事業内容: 位置基盤の地域情報
プラットフォーム

紹介: 位置基盤の地域情報プラットフォーム、動画プラットフォーム、メッセージングのサービスなど様々なネット基盤サービスを通じてオンライントレンドを先導する韓国のネット専門企業

インタビュー日

2016年2月

(株)WITHINNOVATION (‘ここどう’) e.Formサービスを導入

現在宿泊O2O市場で高いシェアを占めていて、先日顧客満足度1位を獲得した(株)WITHINNOVATIONの‘ここどう’はオフライン環境での業務効率を更に高めるためにI-ON Communications(以下、アイオン)社のe.Formサービスを導入して、‘ペーパーレス’業務環境を実現している。

オフライン営業活動において、すべての契約に関連する部分をe.Formサービスを通して電子契約書へデジタル化し、業務処理時間の短縮およびコスト削減が可能となった。さらに、安全かつ確実なセキュリティ体系で個人情報のセキュリティを強化し、顧客の信頼度と満足感を高めた。

今から(株)WITHINNOVATIONの‘ここどう’事業部の製品開発チームの課長ユン様からe.Formサービスの導入背景、導入理由、導入後の効果、そして今後の計画について具体的に聞いてみた。

■ プロジェクトの背景及び目標

“サービスを導入することで、
オフライン業務の効率性を向上”

加盟店の確保はO2Oサービスの市場競争力を持つために最も重要なことです。全国的に支社を通じて加盟営業を行う時に紙の契約書を整理及び管理することにけっこう時間がかかったため、業務の効率がよくありませんでした。

このような問題を改善し、業務効率性を高めるために、電子契約書が利用できるe.Formサービスを導入することになりました。



■ 導入理由

“e.Formサービスはクラウド方式のため、
即時電子化できるだけでなく、フォームエディット機能で
希望する機能を全部具現できるため、導入を決定”

電子契約書サービスを提供する企業を探している中で、もっとも優先したことはクラウド方式を提供しているかのことでした。e.Formサービスはクラウド方式で電子書式サービスを提供するため、オフラインで行っていた加盟契約を素早く電子化できるため、選択しました。

また、簡単で多様な機能が内装されているフォームエディット機能で、希望する機能を全て具現できることも導入決定の理由となりました。

■ 導入後の効果

“オンライン上で契約書作成が可能のため、
業務処理時間の短縮や費用が削減できた。
また契約書を中央管理することで、体系的な管理と顧客の
便性を向上させ、スマートな企業イメージを確保できた”

e.Formサービスを導入することで、顧客のところに直接訪問する必要なく、オンライン上で契約書の作成が可能となりました。また営業社員の全般的な業務処理時間の短縮はもちろん、時間の効率性も向上され、用紙の購入費、保管費、人件費のような費用も大きく削減できました。

そして作成済みの契約書は自動的にe.Formサーバーに保存され、本社で契約書を統合的に管理しやすくなったことと、検索機能で体系的な管理が可能となりました。

■ 今後の計画

“満足しながら、使用しているe.Formサービ
スをソリューション(構築型)への転換も検討していて、
自社サービスに必須的な機能の一つとして活用予定”

現在営業活動を行う中で、e.Formサービスを非常に満足しながら利用していて、今後は新規契約だけでなく、再契約に関わる業務までe.Formを利用して簡単に行うことを期待しています。

また、ソリューション(構築型)に転換することも検討していて、自社サービスに必須的な機能のうち一つとして活用する予定です。